

平成24年度第2回

国立市立学校給食センター運営審議会次第

日時：平成24年9月27日（木）午後2時

場所：国立市立学校第一給食センター会議室

1. 開 会

2. 議 題

- (1) 審議会記録の確認について
- (2) 事業報告について（資料1）
- (3) 学校給食費収支状況について（資料2）
- (4) 未納入学校給食費について（資料3）
- (5) その他

3. 閉 会

平成24年度第1回国立市立学校給食センター運営審議会記録（要旨）

日 時	平成24年7月28日（水）午後2時00分から午後3時50分
場 所	国立市立学校第一給食センター会議室
出席委員	17名
欠席委員	1名
傍 聴	0名
事務局	8名（兼松教育次長、村山所長、林主査、久下主任、山本、原島、久保、岩田各栄養士）
議 題	①委嘱状交付 ②平成24年度役員選出について ③平成24年度国立市立学校給食センター運営審議会の年間予定について ④平成24年度学校給食センター事業計画等について ⑤その他

1. 開会挨拶（事務局）

本日はご多用の中、また暑い中をご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

日頃は学校給食事業にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

平成24年度の最初の会議となります。これより1年間どうぞよろしく願いいたします。

2. 委嘱状交付

兼松教育次長から各委員に委嘱状を交付した。

3. 兼松教育次長挨拶

本運営審議会は、学校給食センター設置条例に基づき、保護者の皆様、校長先生、教員の方々、学校医、学校薬剤師、学識経験者の皆様によって構成されており、学校給食に関する管理運営についてご議論いただく場でございます。

個人的な学校給食の思い出としましては、脱脂粉乳とパンの耳が非常に印象に残っております。帰る時にパンの耳をもらうのが嬉しかった世代で、当時は学校給食を残すということはほとんど考えられない時代であったと思います。一方で、今は、平成23年度を見ますと10トンぐらいの残菜が出ている状況であり、家庭での食事が豊かになったという、良い意味での状況と学校給食のあり方が問われているという気もいたします。また、給食の一番の基となっている学校給食費の未納の問題など、この審議会の中で取り上げていただく課題は沢山あるかと考えています。1年間という委嘱の期間ではございますが、幅広くご議論いただいて、教育委員会に提案等をお寄せいただけたらと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。

4. 委員の自己紹介及び事務局職員の紹介

5. 平成24年度役員選出について

事務局から、資料に基づき会長、副会長及び監査員についての説明を行い、国立市立学校給食センター運営審議会規則第4条第2項の規定に基づき委員の互選により役員の選出を行った。

立候補及び推薦を募ったところ、立候補及び推薦がともになかったため、事務局から会長職には市立学校長代表、副会長及び監査員には市立保護者代表による輪番というこれまでの役員選出の慣例を説明し、審議の結果、慣例に従い選出することで確認され、次のように決定した。

会 長：藏重委員

副会長：唐澤委員（国立第三小学校）

監査員：石井委員（国立第六小学校）、池田委員（国立第七小学校）

6. 平成24年度国立市立学校給食センター運営審議会の年間予定について

事務局から、資料に基づき年間の予定について説明した。

会議の開催曜日は、資料の予定のとおりとし、固定的な審議内容以外の案件はその折々に合わせて事務局から用意することと視察については実施していく方向で確認された。

第2回： 9月27日（木）

第3回： 11月29日（木）

第4回： 1月24日（木）

第5回： 2月21日（木）

第6回： 6月27日（木）

【主な意見等】

- ・昨年度は放射能を大きなテーマとして議論した経過があるので、主な審議内容に放射能も加えてほしいと思う。

→昨年度の審議テーマとして議論いただき取りまとめていただいたという経過があるので、項目としては示していないが、今後、放射能に関して必要が生じた場合にはご審議いただくことは考えている。

7. 平成24年度学校給食センター事業計画等について

事務局から、くにたちの学校給食に基づき特に事業計画を中心に給食センターの現状と課題等について説明した。

【主な意見等】

- ・地場野菜の使用目標値が30%以上で、実績が大体17%ぐらいであるが、どの程度まで増やせる見通しがあるのか。

→気候的なものや生産者等の要素もあり、具体的かつ確率的に増やせる見通しは持っていない

のが実情であるが、最終的な目標は国で掲げている30%以上の使用率を目指しているという
ことで理解願いたい。

- ・米飯給食は週3回以上の実施を目指すということだが、実施割合はどのくらいか。
→小、中学校の平均として2.7回で、平成24年度には週3回以上を達成するよう努めたい。
- ・食育の推進で、学校との連携として栄養や給食に係る授業の補佐とあるが、実績はどうか。
→平成23年度は3回の実績で、うち1回が第七小のセンター見学、そのほか2回が生活科として第三小は牛乳について、第六小はおやつについての授業に栄養士を派遣した。
- ・食の安全安心の確保における良好、安全な食材の調達において、生鮮食品は産地が明らかなものがあるが果物には同様の表記がない理由は何か。
→果物は産地が明らかなものの使用を条件としていないということではないので、今後納入の基準などの見直しも含め整理したいと思う。
- ・放射能測定に関して独自測定と外部機関への測定の使い分けの方針と測定の結果国の基準値未満であるが放射性物質が検出された場合の現状の対応はどうなっているのか。
→測定機器の違いから精密な結果が必要なものについては外部機関での測定としている。
現状では牛乳の外部機関での測定を重ねているが、第2学期には新米も出てくることなど状況に応じた中で外部機関による測定を実施していく考えである。
また、測定の結果国の基準値未満であるが放射性物質が検出された場合には、まるごと給食での測定であることと独自での実施基準は持っていないので、外部機関での測定を始め原因の究明にあたり、その結果を受けての対応となると想定している。
- ・平成23年度の野菜の使用量が130,083kgで平成22年度の173,743kgと比べて減っているが何か理由があるのか。
→特に使用を控えたということはない。
- ・外部での放射能測定の予算による年間計画はどうなっているのか。
→月3品目として11ヶ月分を予算計上している。
- ・昨年度の審議のとりまとめにもあった国立市独自での放射能測定の体制は完成したと判断しているのか、それとも不足していると判断しているのか。
→給食センターにおいて独自での測定機器を備え付けている自治体がほとんどない状況の中で、給食を口にする前に測定を実施できているという特徴はある。放射能対応は今後も出来る範囲の中で取りまとめていただいたものを参考に対応していきたいと考えている。
- ・牛乳におけるストロンチウムの測定を検討してほしい。

8. 閉会挨拶（藏重会長）

それでは、本日の議題は、すべて終了いたしました。委員の皆様、大変お疲れ様でした。次回は、9月27日の木曜日となりますので、よろしく願いいたします。以上をもちまして、第1回学校給食センター運営審議会を終了します。

物資納入登録業者：平成 23 年度～平成 24 年度（2 カ年）

地域別登録業者数

地域別	市内	他市	区部	他県	計
業者数	5	24	5	3	37

業種別登録業者数

業種	米・パン めん類	野菜 果物	魚介類	食肉類	牛乳 乳製品	その他 (総合)	計
業者数	5	6	3	6	1	16	37

(3) 地場産（市内産）野菜の導入

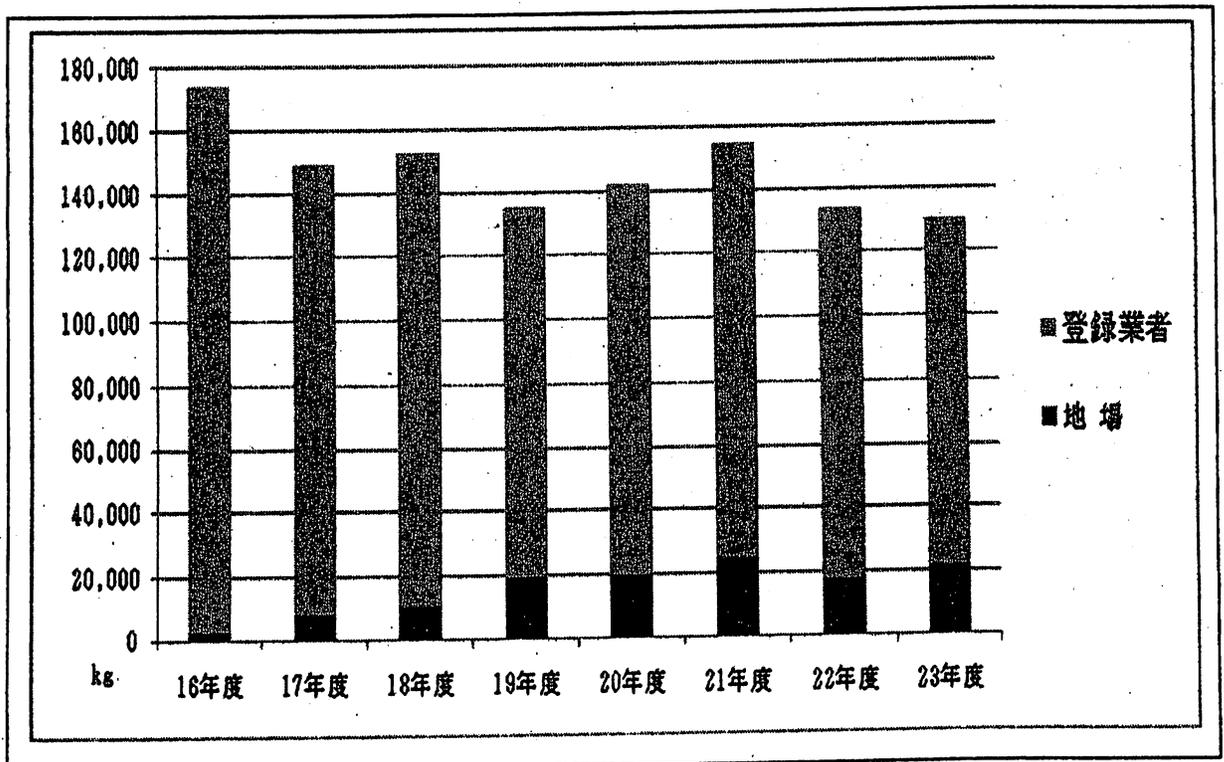
地場産野菜の導入は、平成 16 年 3 月から開始しました。

平成 23 年度の地場野菜の供給量は 21,800kg で、平成 22 年度の供給量と比べ 21.4%の増加の全野菜使用量の 16.75%となりました。

今後も、地元生産者やNPO法人「地域自給くにたち」と連携して、農薬などをできるだけ使用しない安心して食べられる新鮮な野菜類の導入を積極的に進めていきます。

野菜使用量 (Kg)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
地場	2,500	8,006	10,857	19,333	19,757	24,965	17,958	21,800
登録業者	171,589	141,429	142,137	115,553	122,235	129,612	115,871	108,318
計	174,089	149,435	152,994	134,886	141,992	154,577	133,829	130,118



物資納入登録業者：平成23年度～平成24年度（2カ年）

地域別登録業者数

地域別	市内	他市	区部	他県	計
業者数	5	24	5	3	37

業種別登録業者数

業種	米・パン めん類	野菜 果物	魚介類	食肉類	牛乳 乳製品	その他 (総合)	計
業者数	5	6	3	6	1	16	37

(3) 地場産（市内産）野菜の導入

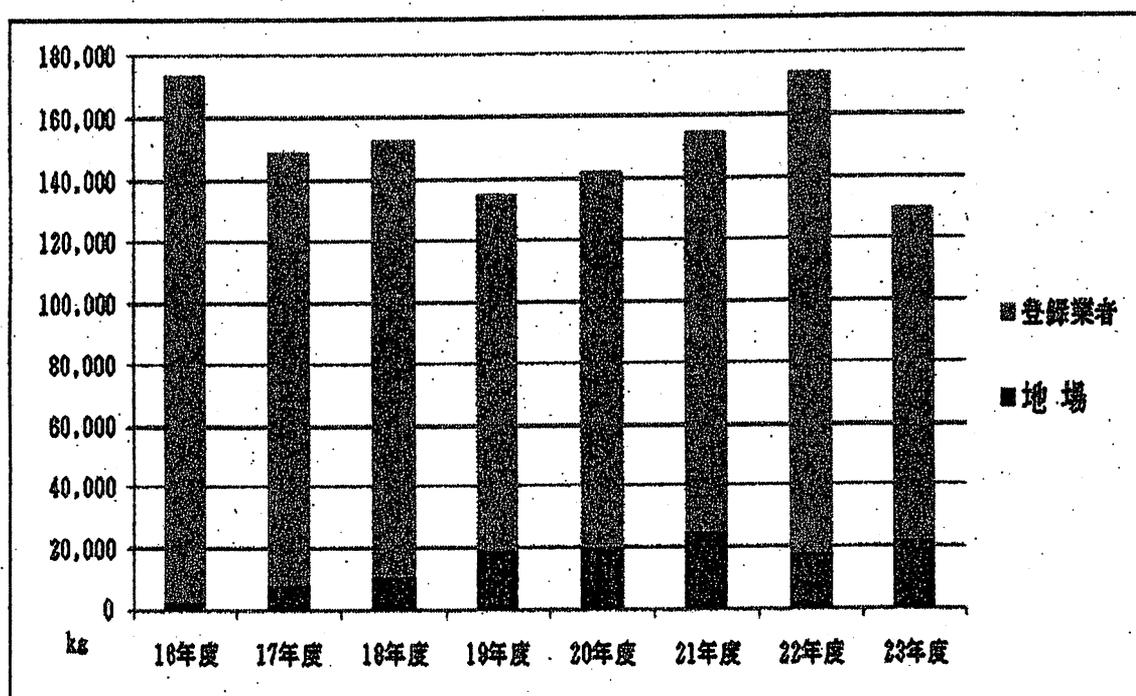
地場産野菜の導入は、平成16年3月から開始しました。

平成23年度の地場野菜の供給量は21,800kgで、平成22年度の供給量と比べ21.5%の増加の全野菜使用量の16.76%となりました。

今後も、地元生産者やNPO法人「地域自給くにたち」と連携して、農薬などをできるだけ使用しない安心して食べられる新鮮な野菜類の導入を積極的に進めていきます。

野菜使用量 (Kg)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
地場	2,500	8,006	10,857	19,333	19,757	24,965	17,941	21,800
登録業者	171,589	141,429	142,137	115,553	122,235	129,612	155,802	108,283
計	174,089	149,435	152,994	134,886	141,992	154,577	173,743	130,083



平成24年度事業報告（7月26日から9月27日まで）

年月日等		事業内容
平成24年 7月	26日（木）	平成24年度第1回運営審議会
平成24年 8月	7日（火）	地場野菜打合せ（9月分）
	9日（木）	物資納入登録業者選定委員会（9月分）
	10日（金）	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会合同研修会（東京自治会館） ①食中毒について ②日本の食文化の危機～学校給食への期待～
	28日（火）	平成24年国立市教育委員会第8回定例会
	31日（金）	配膳員安全衛生講習会（給食センター）
平成24年 9月	3日（月）	調理員安全衛生講習会（給食センター）
	4日（金）	二学期給食開始（小・中学校） 献立作成委員会（7月分の意見と10月分の審議）
	7日（金）	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会（第4回） 府中市：試食、施設見学、情報交換（配送、食数管理）
	10日（月）	地場野菜打合せ（10月分）
	13日（木）	物資納入登録業者選定委員会（10月分）
	14日（金）	学校給食費収支状況監査（8月31日現在）
	25日（火）	平成24年国立市教育委員会第9回定例会
	27日（木）	平成24年度第2回運営審議会

○放射性物質の測定について

外部検査機関での検査

第8回検査結果（測定日9月15日）

品目	産地	放射性物質の濃度（Bq/kg）		
		ヨウ素（I-131）	セシウム（Cs-134）	セシウム（Cs-137）
9月5日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.7)	ND(<0.9)	ND(<1.0)
9月12日飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	ND(<0.7)	ND(<0.8)
調理用牛乳	千葉県	ND(<0.7)	ND(<0.9)	ND(<1.0)

※ND：定量下限値にて不検出

給食センターでの検査

測定日：平成24年4月10日から7月19日までの給食実施日

検体：飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食（提供給食は飲用牛乳を除く）

検査結果：検出限界値にて不検出

検出限界値：ヨウ素（約2.4Bq/kg）、セシウム134（約3.2Bq/kg）、セシウム137（約3.3Bq/kg）

その他の食材

測定日	品目	産地	放射性物質の濃度（Bq/kg）		
			ヨウ素（I-131）	セシウム（Cs-134）	セシウム（Cs-137）
9月13日	千切りごぼう	群馬県	ND(<2.5)	ND(<3.5)	ND(<3.3)
	鱈のさんが焼き	鱈：長崎県 たら：北海道 筍：愛知県	ND(<2.4)	ND(<3.2)	ND(<3.3)

給食物資（9月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物質の測定検査を実施している自治体のホームページから主に7月以降の情報を中心に引用し、種類によっては、検出下限値等は個々にありますがまとめて表示しています。

○お米（放射性セシウム暫定規制値：500 Bq/kg→10月1日からの放射性セシウム新基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
精白米	青森県	9/5 青森市、9/8 田子町、9/12 弘前市、平川市、黒石市、五所川原市、つがる市、十和田市、藤崎町、板柳町、鶴田町、鯉ヶ沢町、深浦町、田舎館村、9/15 大鰐町、七戸町、三戸町、東通村、9/16 南部町、中泊町、蓬田村、9/18 平内町、東北町、9/20 三沢市、むつ市、八戸市、野辺地町、六戸町、おいらせ町、五戸町、階上町、新郷村、9/21 風間浦村、9/25 横浜町、大間町、六ヶ所村、9/26 外ヶ浜町、今別町、西目屋村、佐井村（玄米）（セシウム定量下限値20未満）
	山形県	H23.9/12 金山町、9/12、13 山辺町、河北町、9/12、14 米沢市、9/12、14、15 小国町、9/12、15 山形市、鶴岡市、酒田市、寒河江市、山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、西川町、朝日町、大江町、大石田町、最上町、高島町、川西町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町、戸沢村、9/12、16 真室川町、9/13 中山町、9/13、15 新庄市、鮭川村、9/15 舟形町、大蔵村（セシウム定量下限値20未満）
	長野県	H23.9/1 信濃町、小川村、阿智村、9/2 諏訪市、南箕輪村、大桑村、9/5 上田市、小谷村、喬木村、豊丘村、麻績村、筑北村、9/6 駒ヶ根市、中野市、泰阜村、9/7 箕輪町、軽井沢町、大鹿村、9/8 須坂市、千曲市、原村、9/9、11 長野市、9/9 辰野町、富士見町、南木曾町、佐久穂町、中川村、朝日村、9/10 茅野市、東御市、坂城町、木島平村、根羽村、9/12 飯綱町、木曾町、王滝村、9/13 立科町、宮田村、9/14 小諸市、岡谷市、栄村、南牧村、9/15 飯山市、山ノ内町、長和町、高山村、青木村、木祖村、南相木村、9/16 上松町、山形村、9/18 小布施町、下諏訪町、野沢温泉村、9/20 御代田町、売木村、9/21 北相木村、9/25 平谷村（セシウム定量下限値20未満）
玄米		
もち米	佐賀県	

○牛乳・乳製品（放射性セシウム基準値：50 Bq/kg（牛乳）、100 Bq/kg（乳製品））

種類	産地	備 考	種類	産地	備 考
牛乳	群馬県	東毛酪農業協同組合	バター	北海道	
チーズ	オーストラリア、 ニュージーランド、 北海道	粉、ピザ用、スライス	生クリーム	北海道	
			調理用牛乳	千葉県	原乳：北海道、秋田県、岩手県、宮城県、群馬県、千葉県

○野菜・果物（放射性セシウム基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
赤ピーマン	高知県	ピーマン：5/24 県内（セシウム134 検出下限値3.9未満、セシウム137 検出下限値4.4未満）
えのき茸	長野県	7/11 駒ヶ根市、7/17 筑北村、7/17、8/20 中野市、7/23 千曲市、佐久穂町、7/26 飯山市、7/31 上田市、長和町、8/3 山ノ内町、8/6 長野市（セシウム134・137 合計定量下限値25未満）
エリンギ	長野県	7/11 駒ヶ根市（セシウム134・137 合計定量下限値25未満）
オクラ	鹿児島県	
かぼちゃ	北海道	
	神奈川県	7/9 中井町（セシウム134 検出限界値2.5未満、セシウム137 検出限界値1.9未満）
キャベツ	群馬県	7/2 草津町、川場村、7/2、30、8/6 沼田市、7/2、8/6 昭和村、7/9、8/6 嬭恋村（セシウム134 検出限界値1.8～3.0未満、セシウム137 検出限界値2.3～4.3未満）
きゅうり	青森県	7/3 田子町、7/5 南部町、7/17 十和田市、大鰐町、7/19 新郷村、7/24 五戸町（セシウム134 測定下限値15.0未満、セシウム137 測定下限値10.0未満）
	岩手県	8/7 釜石市、久慈市、8/20 雫石町（セシウム134 検出限界値0.34～0.42未満、セシウム137 検出限界値0.34～0.42未満）
巨峰	長野県	5/7 中野市（セシウム134 検出下限値2.1未満、セシウム137 検出下限値1.8未満）
切干大根	千葉県	大根：6/20 九十九里町、6/26 大多喜町（セシウム134 検出限界値2.1～2.5未満、セシウム137 検出限界値2.0～3.2未満）
栗	熊本県	
ごぼう	群馬県	7/2、8/6 伊勢崎市、7/17 前橋市（セシウム134 検出限界値2.4～3.1未満、セシウム137 検出限界値1.9～2.7未満）
小松菜	埼玉県	7/17、8/6、7 八潮市、三郷市、吉川市（セシウム134 検出限界値1.5～3.1未満、セシウム137 検出限界値1.7～3.0未満）
さつまいも	茨城県	
里芋	埼玉県	
	千葉県 東京都	8/1 八街市、8/8 千葉市、8/22 山武市（セシウム134 検出限界値1.6～2.4未満、セシウム137 検出限界値1.9～2.4未満）
さやいんげん	青森県	7/19 新郷村、7/26 南部町、8/6 弘前市（セシウム134 測定下限値15.0未満、セシウム137 測定下限値10.0未満）
じゃがいも	北海道	
生姜	熊本県	
セロリー	長野県	7/23 富士見町（セシウム134 検出下限値3.4未満、セシウム137 検出下限値2.1未満）
	静岡県	
大根	群馬県	7/9 昭和村、7/17、8/20 沼田市、片品村（セシウム134 検出限界値1.5～2.1未満、セシウム137 検出限界値1.5～2.1未満）
大豆	北海道	
玉ねぎ	北海道	
チンゲン菜	茨城県	7/9 下妻市、板東市（セシウム134 検出下限値10～11未満、セシウム137 検出下限値11未満）
	静岡県	

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
筍 (水煮)	大分県	
	福岡県	
長ねぎ	青森県	8/1 東北町、8/8 十和田市、8/9 つがる市、階上町、8/10 五戸町、8/20 青森市、8/22 七戸町 (セシウム 134 測定下限値 15.0 未満、セシウム 137 測定下限値 10.0 未満)
	岩手県	
にら	群馬県	5/14 前橋市、明和町 (セシウム 134 検出限界値 4.1~4.9 未満、セシウム 137 検出限界値 4.2~5.9 未満)
人参	北海道	
にんにく	青森県	7/2 五戸町、7/6、8/17 田子町、7/19 藤崎町、8/8 十和田市、8/9 つがる市、8/21 新郷村、8/22 七戸町 (セシウム 134 測定下限値 15 未満、セシウム 137 測定下限値 10 未満)
白菜	群馬県	6/25 中之条町、長野原町 (セシウム 134 検出限界値 3.1~3.8 未満、セシウム 137 検出限界値 2.6~2.8 未満)
	長野県	7/2 佐久市、佐久穂町、7/10 小海町、7/17 木曾町、7/24 上松町、川上村、南牧村、北相木村 (セシウム 134 検出下限値 1.5~3.8 未満、セシウム 137 検出下限値 1.5~4.5 未満)
葉ねぎ	静岡県	
パセリ	茨城県	8/5 鉢田市 (セシウム 134 検出下限値 12 未満、セシウム 137 検出下限値 11 未満)
	千葉県	7/10 旭市 (セシウム 134 検出限界値 2.9~3.2 未満、セシウム 137 検出限界値 2.9~3.3 未満)
ピーマン	青森県	8/1 西目屋村、8/2 三戸町、8/9 南部町、8/20 平内町、8/21 五戸町 (セシウム 134 測定下限値 15 未満、セシウム 137 測定下限値 10 未満)
	岩手県	8/7 宮古市、大船渡市、8/21 花巻市、奥州市 (セシウム 134 検出限界値 0.33~0.65 未満、セシウム 137 検出限界値 0.48~0.67 未満)
ぶなしめじ	長野県	7/11 駒ヶ根市、宮田村、7/17 松本市、山形村、筑北村、7/17、8/20 中野市、7/23 佐久市、小諸市、千曲市、7/26 飯山市、栄村、8/3 山ノ内町、8/6 信濃町、飯綱町、8/21 飯島町、中川村 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
ほうれん草	岩手県	6/5 洋野町、6/14 岩手町、6/28 軽米町 (セシウム 134 検出限界値 7.80~9.94 未満、セシウム 137 検出限界値 8.55~9.33 未満)
	群馬県	7/9 沼田市、7/9、8/6 昭和村 (セシウム 134 検出限界値 2.2~3.3 未満、セシウム 137 検出限界値 2.0~3.2 未満)
干し椎茸	大分県	4/9 国立市による検査 (ヨウ素検出限界値 4.0 未満、セシウム 134 検出限界値 3.8 未満、セシウム 137 検出限界値 5.4 未満)
	愛媛県	
まいたけ	長野県	
マッシュルーム	岡山県	
みょうが	高知県	
もやし	埼玉県	
山芋	北海道	
りんご	青森県	8/9 鶴田町、8/16 南部町、8/21 平川市、五所川原市、五戸町、8/22 弘前市、板柳町、(セシウム 134 測定下限値 15.0 未満、セシウム 137 測定下限値 10.0 未満)

○野菜・果物 (地場野菜)

種 類	使 用 日
じゃがいも	9/4 (火)、9/6 (木)、9/7 (金)、9/11 (火)、9/12 (水)、9/13 (木)、9/14 (金)、9/18 (火)、9/19 (水)、9/21 (金)

○魚介・海藻類 (放射性セシウム基準値：100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界を示す)
コンブ	北海道	マコンブ：7/3 函館市沖、ミツイシコンブ：7/17 広尾町沖、7/20 えりも町沖、ナガコンブ：7/11 浜中町沖、7/17 根室市沖、7/21 釧路市沖、オニコンブ：7/8 羅臼町沖、リシリコンブ：7/15 利尻富士町沖、7/18 雄武町沖、(セシウム 134 検出限界値 1.1~2.4 未満、セシウム 137 検出限界値 0.88~2.0 未満)
マダコ	北海道	ミスダコ：6/20、7/11 日高沖 (セシウム 134 検出限界値 0.47~0.49 未満、セシウム 137 検出限界値 0.53~0.58 未満) ヤナギダコ：6/27、8/12 日高沖 (セシウム 134 検出限界値 0.44~0.48 未満、セシウム 137 検出限界値 0.41~0.53 未満)
ワカメ	鳴門	2/16 播磨灘、紀伊水道 (異常なし)

種 類	産 地	種 類	産 地	種 類	産 地
イカ	ペルー、南太平洋	サバ	ノルウェー	太刀魚	ニュージーランド、パキスタン
ちりめんじゃこ	兵庫県	とび魚	石川県	ホキ	ニュージーランド
むきエビ	マレーシア	芽ヒジキ	長崎県、熊本県		

○肉・肉加工品 (放射性セシウム基準値：100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏もも・むね肉	岩手県	6/25 九戸村、7/24 八幡平市 (セシウム 134 検出限界値 6.4~8.3 未満、セシウム 137 検出限界値 6.1~9.7 未満)
	山梨県	
鶏むね肉	鹿児島県	
豚肩ロース、ベーコン フランクフルト	埼玉県	7/23、30 加須市、深谷市、入間市、8/3、7 熊谷市 (セシウム 134 検出限界値 4.0~6.2 未満、セシウム 137 検出限界値 4.2~7.5 未満)
ポークハム	茨城県	6/25 石岡市、6/27 城里町、6/28 神栖市、7/2 古河市 (セシウム 134 検出下限値 0.9~11 未満、セシウム 137 検出下限値 8~10 未満)

○その他

種 類	産 地	種 類	産 地	種 類	産 地
りんごジャム	りんご：青森県	オレンジシャーベット	オレンジ：.国産	ゼリー類	メロン：北海道 すだち：徳島県 甘夏：熊本、青森県 りんご：青森県 日向夏：宮崎県
カリカリ梅	紀州	みかん缶	三重、和歌山県		

平成24年9月21日

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおけるNaIシンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、9月15日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (9月4日から9月20日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、9月4日から9月20日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が約 2.4Bq/kg、放射性セシウム 134 が約 3.2Bq/kg、放射性セシウム 137 が約 3.3Bq/kg です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物質の測定結果について

検査食材は、飲用牛乳とし、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
9月5日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	9月15日	ND (<0.7)	50	ND (<0.9)	50	ND (<1.0)
9月12日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	9月15日	ND (<0.8)	50	ND (<0.7)	50	ND (<0.8)
調理用牛乳	千葉県	9月15日	ND (<0.7)	50	ND (<0.9)	50	ND (<1.0)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

検査の結果、いずれも放射性物質は検出されず、5月30日からこれまで検出されない結果となりました。今後も牛乳の検査を実施してまいります。

給食物資（10月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物質の測定検査を実施している自治体のホームページから主に8月以降の情報を中心に引用し、種類によっては、検出下限値等は個々にありますがまとめて表示しています。

○お米（放射性セシウム暫定規制値：500 Bq/kg→10月1日からの放射性セシウム新基準値：100 Bq/kg）

10月に使用する精白米は、学校給食用等政府備蓄米交付制度を活用し、小学校においては65%程度、中学校においてはほぼ全てにおいて交付された政府備蓄米（平成23年度北海道産米）を使用します。

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
精白米	北海道	
	青森県	9/7 弘前市、田子町、大鰐町、藤崎町、9/10 平川市、深浦町、鶴田町、田舎館村、9/11 青森市、9/12 十和田市（セシウム134測定下限値5.0未満、セシウム137測定下限値5.0未満）
	山形県	9/3、5 小国町、9/9、12~14 鶴岡市、9/10 米沢市、上市市、村山市、長井市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、大石田町、金山町、最上町、真室川町、高島町、川西町、白鷹町、飯豊町、大蔵村、9/10、11 山形市、新庄市、鮭川村、戸沢村、9/11 舟形町、9/12 西川町、9/12、13 天童市、大江町、9/12、14 庄内町、9/13 寒河江市、朝日町、三川町、9/14 遊佐町、9/14~16 酒田市（セシウム134検出下限値3.2~6.2未満、セシウム137検出下限値3.1~5.8未満）
玄米	長野県	8/23 飯田市、8/24 安曇野市、8/24、27 松本市、8/27 阿南町、松川町、8/28 大町市、佐久穂町、8/29 天龍村、8/30 塩尻市、松川村、8/31 高森町、筑北村、麻績村、下條村、9/3 伊那市、佐久市、小川村、生坂村、大鹿村、豊丘村、阿智村、南箕輪村、9/3、10 長野市、9/4 池田町、白馬村、9/5 飯島町、富士見町、小谷村、9/5 信濃町、9/6 南木曾町、軽井沢町、小海町、箕輪町、朝日村、山形村、泰阜村、9/7 駒ヶ根市、喬木村、中川村、大桑村、9/10 中野市、千曲市、須坂市、長野市、諏訪市、茅野市、原村、9/11 上田市、岡谷市、坂城町、立科町、高山村、9/12 根羽村、9/13 飯綱町、9/14 小諸市、山ノ内町、木曾町、辰野町、栄村、南牧村、宮田村、9/18 飯山市、東御市、小布施町、野沢温泉村、木島平村、王滝村、木祖村、青木村（セシウム134検出下限値2.1~3.7未満、セシウム137検出下限値2.1~4.4未満）
		もち米

○牛乳・乳製品（放射性セシウム基準値：50 Bq/kg（牛乳）、100 Bq/kg（乳製品））

種類	産地	備 考	種類	産地	備 考
牛乳	群馬県	東毛酪農業協同組合	バター	北海道	
チーズ	オーストラリア、 ニュージーランド、 北海道	粉、ピザ用、スライス	生クリーム	北海道	
			調理用牛乳	千葉県	原乳：北海道、秋田県、岩手県、宮城県、群馬県、千葉県

○野菜・果物（放射性セシウム基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
赤ピーマン	高知県	ピーマン：5/24 県内（セシウム134検出下限値3.9未満、セシウム137検出下限値4.4未満）
えのき茸	長野県	9/1、3、17、18 中野市、9/3 御代田町、小海町、9/5、6 飯山市、9/6 木島平村、9/18 千曲市（セシウム134・137合計定量下限値25未満）
エリンギ	長野県	7/11 駒ヶ根市（セシウム134・137合計定量下限値25未満）
かぶ	青森県	こかぶ：6/13 東北町、6/14 平川市、6/27 野辺地町（セシウム134測定下限値15未満、セシウム137測定下限値10未満）
	茨城県	6/13 酒々井町、7/24 東庄町（セシウム134検出限界値2.2~3.3未満、セシウム137検出限界値2.5~3.2未満）
	千葉県	
かぼちゃ	北海道	
	茨城県	7/9 常総市、桜川市（セシウム134検出下限値10未満、セシウム137検出下限値10未満）
キャベツ	群馬県	7/30、8/6、9/2、3 沼田市、8/6、8/27、9/2、3 昭和村、8/6、9/2、3 嬬恋村（セシウム134検出限界値2.0~3.1未満、セシウム137検出限界値2.1~4.3未満）
きゅうり	青森県	7/3 田子町、7/5 南部町、7/17 十和田市、大鰐町、7/19 新郷村、7/24 五戸町（セシウム134測定下限値15未満、セシウム137測定下限値10未満）
	岩手県	8/7 釜石市、久慈市、8/20 雫石町（セシウム134検出限界値0.34~0.42未満、セシウム137検出限界値0.41~0.42未満）
巨峰	長野県	8/28 千曲市、塩尻市、飯田市、高森町、9/4 中野市、須坂市、長野市、上田市、東御市、山ノ内町（セシウム134検出下限値0.78~1.8未満、セシウム137検出下限値1.2~1.7未満）
切干大根	千葉県	大根：6/20 九十九里町、6/26 大多喜町（セシウム134検出限界値2.1~2.5未満、セシウム137検出限界値2.0~3.2未満）
ごぼう	青森県	9/10 おいらせ町（セシウム134測定下限値15未満、セシウム137測定下限値10未満）
小松菜	埼玉県	8/6、7、27、28 八潮市、三郷市、吉川市、9/10、11 さいたま市（セシウム134検出限界値1.8~2.3未満、セシウム137検出限界値1.7~2.5未満）
さつまいも	茨城県	8/27 稲敷市、9/10 かすみがうら市（セシウム134検出下限値9未満、セシウム137検出下限値9未満）
	千葉県	8/7 多古町、8/22 山武市、千葉市、8/28 大多喜町、9/4 長柄町、9/5 芝山町（セシウム134検出限界値1.7~3.1未満、セシウム137検出限界値2.3~2.8未満）、9/4 酒々井町（セシウム134検出限界値1.8未満、セシウム137：2.24）、9/12 八千代市（セシウム134検出限界値2.5未満、セシウム137：2.19）
里芋	埼玉県	
	千葉県	8/1 八街市、8/8 千葉市、8/22 山武市、9/11 南房総市（セシウム134検出限界値1.6~2.4未満、セシウム137検出限界値1.9~2.4未満）
	東京都	
さやいんげん	埼玉県	8/27、28 秩父市（セシウム134検出限界値8.9未満、セシウム137検出限界値8.6未満）
セロリー	長野県	7/23 富士見町、9/11 松本市（セシウム134検出下限値2.5~3.4未満、セシウム137検出下限値1.9~2.1未満）
大根	北海道	
	青森県	7/3 平川市、7/20 黒石市、7/23 むつ市、8/1 東北町、8/8 東通村（セシウム134測定下限値15未満、セシウム137測定下限値10未満）
	群馬県	8/20、9/2、3、18 沼田市、8/20、9/20 片品村（セシウム134検出限界値1.7~2.6未満、セシウム137検出限界値1.5~2.7未満）

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
長ねぎ	群馬県	8/6 安中市、8/27 沼田市、9/10 渋川市 (セシウム134 検出限界値 2.0~3.2 未満、セシウム137 検出限界値 2.5~3.2 未満)
	埼玉県	8/20、21 本庄市、深谷市 (セシウム134 検出限界値 2.5~2.5 未満、セシウム137 検出限界値 2.1~2.3 未満)
なめこ	長野県	9/1 中野市、9/5、6 飯山市 (セシウム134・137 合計定量下限値 25 未満)
にんにく	青森県	8/8 十和田市、8/9 つがる市、8/17 田子町、8/21 新郷村、8/22 七戸町 (セシウム134 測定下限値 15 未満、セシウム137 測定下限値 10 未満)
根みつば	茨城県	
	千葉県	6/5 多古町、6/6 芝山町 (セシウム134 検出限界値 2.4~2.5 未満、セシウム137 検出限界値 2.3~2.7 未満)
	神奈川県	
	静岡県	
白菜	群馬県	6/25 中之条町、長野原町 (セシウム134 検出限界値 3.1~3.8 未満、セシウム137 検出限界値 2.6~2.8 未満)
葉ねぎ	茨城県	
	千葉県	6/27 千葉市 (セシウム134 検出限界値 3.5 未満、セシウム137 検出限界値 2.7 未満)
	福岡県	
パセリ	青森県	
	茨城県	8/5 鉾田市 (セシウム134 検出下限値 12 未満、セシウム137 検出下限値 11 未満)
	千葉県	7/10 旭市 (セシウム134 検出限界値 2.9~3.2 未満、セシウム137 検出限界値 2.9~3.3 未満)
ピーマン	茨城県	8/17、20 神栖市 (セシウム134 検出下限値 11 未満、セシウム137 検出下限値 11 未満)
ぶなしめじ (白を含む)	長野県	8/31、9/3 中野市、9/6 飯山市、9/9 箕輪町、南箕輪村、9/10 伊那市、9/18 千曲市 (セシウム134・137 合計定量下限値 25 未満)
干し椎茸	大分県	4/9 国立市による検査 (ヨウ素検出限界値 4.0 未満、セシウム134 検出限界値 3.8 未満、セシウム137 検出限界値 5.4 未満)
	愛媛県	
ほうれん草	茨城県	8/5~8 鉾田市、茨城町、東海村 (セシウム134 検出下限値 11~12 未満、セシウム137 検出下限値 11 未満)
	群馬県	8/6、27、9/18 昭和村、8/27、9/18 沼田市、9/2、3 みどり市、9/10 太田市 (セシウム134 検出限界値 1.8~3.1 未満、セシウム137 検出限界値 1.9~3.1 未満)
	東京都	8/7 立川市 (セシウム134 検出限界値 5 未満、セシウム137 検出限界値 5 未満)
	群馬県	8/6、9/2、3 沼田市、昭和村、8/20、9/18 片品村 (セシウム134 検出限界値 1.4~3.3 未満、セシウム137 検出限界値 2.0~3.4 未満)
レタス	茨城県	
	長野県	8/28 塩尻市、朝日村、9/11 小諸市 (セシウム134 検出下限値 1.8~3.1 未満、セシウム137 検出下限値 1.7~2.9 未満)

種類	産地	種類	産地	種類	産地
かき	和歌山県	じゃがいも	北海道	春菊	茨城県、千葉県
生姜	高知県	玉ねぎ	北海道	チンゲン菜	埼玉県
にら	茨城県	人参	北海道	マッシュルーム	岡山県
みかん	愛媛県	もやし	埼玉県		

○野菜・果物 (地場野菜)

種類	使用日	種類	使用日
じゃがいも	10/3 (水)	長ねぎ	10/23 (火)、10/24 (水)、10/26 (金)、10/29 (月)、10/31 (水)

○魚介・海藻類 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界を示す)
イワシ	千葉県	8/7 日立・鹿島沖 (セシウム134 未検出、セシウム137 : 0.84)
	アメリカ	
コンブ	北海道	マコンブ: 8/12 函館市沖、ミツイシコンブ: 7/30 浦河町沖、ナガコンブ: 7/21 釧路市沖、オニココンブ: 7/8 羅臼町沖、リシリコンブ: 8/3 稚内市沖 (セシウム134 検出限界値 1.1~2.2 未満、セシウム137 検出限界値 0.98~1.8 未満)
サケ	北海道	9/3 オホーツク沖、9/4 根室沖、9/4、7 北海道・青森県沖太平洋、9/5 石狩沖、9/11 宗谷沖 (セシウム134 検出限界値 0.22~0.59 未満、セシウム137 検出限界値 0.27~0.64 未満)
ワカメ	鳴門	2/16 播磨灘、紀伊水道 (異常なし)

種類	産地	種類	産地	種類	産地	種類	産地
イカ	ペルー	サバ	ノルウェー	サンマ	千葉県	シシャモ	ノルウェー、カナダ
しらす干し	兵庫県	ちりめんじゃこ	兵庫県	ニギス	石川県	ホキ	ニュージーランド
ホッケ	石川県	むきエビ	マレーシア	メルルーサ	アルゼンチン	もずく	沖縄県

○肉・肉加工品 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏もも・むね肉	岩手県	7/24 八幡平市、8/28 住田町 (セシウム134 検出限界値 6.4~8.1 未満、セシウム137 検出限界値 6.1~6.9 未満)
	山梨県	
ベーコン	埼玉県	豚肉: 8/3、7 熊谷市 (セシウム134 検出限界値 4.4 未満、セシウム137 検出限界値 4.4 未満) 8/25 深谷市 (セシウム134・37 検出限界値 20 未満)
豚肩肉	群馬県	7/24 安中市、東吾妻町、8/28 太田市、昭和村 (セシウム134 測定下限値 9.7~10.0 未満、セシウム137 測定下限値 6.8~9.5 未満)
豚肩ロース、ポークハム、ウインナーソーセージ	茨城県	7/2、9/6 古河市、9/11 鉾田市 (セシウム134 検出下限値 8~9 未満、セシウム137 検出下限値 8~9 未満)

○その他

種類	産地	種類	産地	種類	産地
りんごジュース	青森県	おさつりんごパイ	さつまいも: 鹿児島県 りんご: 青森県	ゼリー類	甘夏: 熊本県、青森県 白桃: 山梨県ほか ぶどう、りんご: 長野県 ブルーベリー: 多摩地域
りんごシロップ漬					
カリカリ梅	紀州	カボチャプリン	北海道		
梅肉	神奈川県、群馬県	納豆	茨城県		

平成24年度学校給食費収支状況

(期間 4月 1日～8月 31日)

収入 (単位:円)

区分	調定額	不納欠損額	収入額	未収入額	摘要
給食費	95,882,248	0	81,792,036	14,090,212	収納率 85.30%
現年度給食費	84,730,319	0	81,459,133	3,271,186	収納率 96.14%
過年度給食費	11,151,929	0	332,903	10,819,026	収納率 2.99%
前年度繰越金	15,767,296	0	15,767,296	0	
雑入	1,750	0	1,750	0	預金利子
合計	111,651,294	0	97,561,082	14,090,212	

支出 (単位:円)

区分	支出額	摘要
主食購入代	12,246,096	内訳は別紙 のとおり
副食購入代	46,008,044	"
牛乳購入代	14,907,164	"
調味料購入代	3,143,490	"
合計	76,304,794	

合計 (単位:円)

収入合計	97,561,082
支出合計	76,304,794
差引残額	21,256,288

上記のとおり報告いたします。

平成24年 9月 14日

国立市教育委員会

教育長 是松 昭



平成 24 年度 学校給食費収支状況表
(小 学 校)

(単位: 円)

項目 月	① 調定額	② 収入額	③ 未収入額	④ 支出額	⑤=②-④ 差引額	(人) 喫食者数
4	12,378,049	12,033,699	344,350	9,116,280	2,917,419	40,418
5	13,641,043	13,217,293	423,750	15,590,671	△ 2,373,378	68,623
6	13,648,690	13,133,790	514,900	15,251,587	△ 2,117,797	69,995
7	15,632,659	14,835,809	796,850	9,545,169	5,290,640	42,632
9			0		0	
10			0		0	
11			0		0	
12			0		0	
1			0		0	
2			0		0	
3			0		0	
合計	55,300,441	53,220,591	2,079,850	49,503,707	3,716,884	221,668

平成 24 年度 学校給食費収支状況表

(中 学 校)

(単位: 円)

項目 月	① 調定額	② 収入額	③ 未収入額	④ 支出額	⑤=②-④ 差引額	(人) 喫食者数
4	6,943,514	6,718,514	225,000	5,823,988	894,526	20,666
5	6,948,725	6,714,725	234,000	8,833,822	△ 2,119,097	30,786
6	6,938,665	6,642,829	295,836	6,980,508	△ 337,679	26,419
7	8,598,974	8,162,474	436,500	5,162,769	2,999,705	20,072
9			0		0	
10			0		0	
11			0		0	
12			0		0	
1			0		0	
2			0		0	
3			0		0	
合計	29,429,878	28,238,542	1,191,336	26,801,087	1,437,455	97,943
小中 合計	84,730,319	81,459,133	3,271,186	76,304,794	5,154,339	319,611

平成 24 年度 月別支出内訳

(小学校)

(単位: 円)

項目 月	主 食			副 食				牛 乳	調味料	合 計
	パン	米	めん	肉類	魚類	野菜・果物	その他物資			
4	572,170	714,635	77,112	590,642	731,703	2,141,396	2,089,968	1,882,912	315,742	9,116,280
5	1,122,837	1,293,768	0	1,165,615	1,302,555	3,380,871	3,402,556	3,313,485	608,984	15,590,671
6	1,290,929	1,216,446	166,383	1,051,228	1,377,019	3,555,876	2,778,694	3,206,280	608,732	15,251,587
7	821,356	748,744	0	668,992	674,497	1,973,626	2,262,267	1,983,187	412,500	9,545,169
9										0
10										0
11										0
12										0
1										0
2										0
3										0
計	3,807,292	3,973,593	243,495	3,476,477	4,085,774	11,051,769	10,533,485	10,385,864	1,945,958	49,503,707
比率	7.69%	8.03%	0.49%	7.02%	8.25%	22.33%	21.28%	20.98%	3.93%	100.00%
合計	8,024,380			29,147,505				10,385,864	1,945,958	49,503,707

平成 24 年度 月別支出内訳

(中 学 校)

(単位: 円)

項目 月	主 食			副 食				牛 乳	調味料	合 計
	パン	米	めん	肉類	魚類	野菜・果物	その他物資			
4	349,338	394,417	29,327	511,009	801,801	1,327,659	1,235,194	911,452	263,791	5,823,988
5	549,898	672,647	228,256	581,505	1,121,988	1,806,689	2,090,122	1,443,435	339,282	8,833,822
6	450,714	519,873	166,653	735,566	540,719	1,280,361	1,713,860	1,207,763	364,999	6,980,508
7	321,216	416,839	122,538	530,471	457,280	901,416	1,224,899	958,650	229,460	5,162,769
9										0
10										0
11										0
12										0
1										0
2										0
3										0
計	1,671,166	2,003,776	546,774	2,358,551	2,921,788	5,316,125	6,264,075	4,521,300	1,197,532	26,801,087
比率	6.24%	7.48%	2.04%	8.80%	10.90%	19.84%	23.36%	16.87%	4.47%	100.00%
合計	4,221,716			16,860,539				4,521,300	1,197,532	26,801,087
小中 合計	12,246,096			46,008,044				14,907,164	3,143,490	76,304,794

過年度給食費年度別収支一覽表

平成24年8月31日現在

(単位: 円)

年 度	当初調定額	不納欠損額	最終調定額	収 入 額	未収入額
平成 14年度	163,418	0	163,418	0	163,418
平成 15年度	353,481	0	353,481	0	353,481
平成 16年度	544,318	0	544,318	0	544,318
平成 17年度	575,340	0	575,340	0	575,340
平成 18年度	944,667	0	944,667	11,759	932,908
平成 19年度	1,799,980	0	1,799,980	12,460	1,787,520
平成 20年度	1,289,718	0	1,289,718	13,222	1,276,496
平成 21年度	1,037,051	0	1,037,051	3,950	1,033,101
平成 22年度	1,728,501	0	1,728,501	85,872	1,642,629
平成 23年度	2,715,455	0	2,715,455	205,640	2,509,815
合 計	11,151,929	0	11,151,929	332,903	10,819,026

※ 収入合計額内訳

小学校	230,963 円
中学校	101,940 円
収納率	2.99%

監 査 報 告 書

1. 監査執行日時 平成24年9月14日(金)
午前9時～10時
2. 監査場所 国立市立学校第一給食センター会議室
3. 監査対象 平成24年4月1日から平成24年8月31日
までの学校給食費収支にかかわる帳簿及び預金
通帳等

平成24年度の学校給食費収支状況(平成24年4月1日から平成24年8月31日まで)について、帳簿及び預金通帳等を照合した結果、適正に処理されていることを認めます。

平成24年9月14日

国立市立学校給食センター運営審議会

監査員 石井 由美子 (印)

監査員 池田 裕子 (印)

未納入学校給食費について

1. 平成 23 年度決算 (概要)

(1) 収入 (単位:円)

区 分	調 定 額	不納欠損額	収 入 額	未収入額	摘 要
給 食 費	235,590,081	1,162,234	223,275,918	11,151,929	収納率94.77%
内 現年度給食費 訳 過年度給食費	225,379,536	0	222,664,081	2,715,455	収納率98.80%
	10,210,545	1,162,234	611,837	8,436,474	収納率6.76%
平成22年度繰越金	14,399,660	0	14,399,660	0	
雑 入	5,330	0	5,330	0	預金利子
計	249,995,071	1,162,234	237,680,980	11,151,929	

(2) 支出

食材購入代：221,913,612 円

(3) 平成 23 年度繰越金 (差引残額)

237,680,980 円 - 221,913,612 円 = 15,767,296 円

(4) 収納率の経緯

(単位:%)

年 度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
収納率	98.92	98.70	98.79	98.83	99.27	99.05	98.80

(5) 未納入給食費について

1) 現年度給食費

学校名	人数 (世帯)	未納額 (円)	学校名	人数 (世帯)	未納額 (円)
第一小学校	12 (10)	211,809	第一中学校	10 (8)	261,000
第二小学校	9 (7)	192,529	第二中学校	15 (15)	310,274
第三小学校	12 (11)	302,542	第三中学校	14 (14)	438,828
第四小学校	13 (9)	358,812			
第五小学校	6 (5)	97,352			
第六小学校	11 (8)	242,717			
第七小学校	12 (9)	180,930			
第八小学校	5 (4)	118,662			
計	80 (63)	1,705,353	計	39 (37)	1,010,102

①未納給食費の分析

- 1、2回未納者：45名 (37.8%) 特に1～3月に集中 (金額的に10,000以内)
- 3～5回未納者：12名 (10.1%) 特に1～3月に集中
- 6回以上未納者：62名 (52.1%) うち11回は33名 (27.7%)

※8月31日現在収入額：205,640 円

2) 過年度給食費

(単位：円)

年 度	調停額 (当初)	不納欠損額	調停額 (最終)	収入額	未収入額
平成13年度	187,359	187,359	0	0	0
平成14年度	163,418	0	163,418	0	163,418
平成15年度	369,502	10,521	358,981	5,500	353,481
平成16年度	668,018	123,700	544,318	0	544,318
平成17年度	728,549	125,074	603,475	28,135	575,340
平成18年度	1,734,342	715,580	1,018,762	74,095	944,667
平成19年度	1,821,963	0	1,821,963	21,983	1,799,980
平成20年度	1,289,718	0	1,289,718	0	1,289,718
平成21年度	1,103,131	0	1,103,131	66,080	1,037,051
平成22年度	2,144,545	0	2,144,545	416,044	1,728,501
計	10,210,545	1,162,234	9,048,311	611,837	8,436,474

※8月31日現在収入額：127,263円

2. 納入方法等について

(1) 納入方法

- ①預金口座振替制度利用者：94%
- ②納入通知書利用者：6%

(2) 未納入給食費の収納事務

督促の発行：9月から4月まで毎月、学校長と給食センター所長の連名で督促
そのほか、電話による催告、個別訪問徴収、夜間窓口など

3. 主な検討課題

(1) 学校側との連携について

(2) 保護者（PTA）との連携について